



令和3年2月22日

## 旭川開発建設部総合評価審査委員会の審議概要について ～第31回総合評価審査委員会を開催しました～

令和3年2月2日（火）に開催された第31回 旭川開発建設部 総合評価審査委員会の審議概要について、別紙のとおりお知らせします。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 旭川開発建設部  
技術管理課 課長 小嶋 篤志 (0166-32-3897)  
技術管理課 上席技術管理専門官 福田 学 (0166-32-4649)

旭川開発建設部ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/as/>

旭川開発建設部公式Twitterアカウント @mlit\_hkd\_as



第 3 1 回旭川開発建設部総合評価審査委員会 審議概要

開催日及び場所	令和 3 年 2 月 2 日 (火) 旭川開発建設部 入札執行室		
委員	江口 尚文 (旭川大学教授)	北島 法 (東海大学名誉教授)	今 尚之 (北海道教育大学准教授)
	○長澤 徹明 (北海道大学名誉教授)	(五十音順、○印は委員長)	
議 事			
1. 総合評価落札方式の実施結果について			
① 石狩川砂防事業の内 白川第 2 号堰堤外工事			
② 一般国道 2 7 5 号 幌加内町 朱鞠内改良外一連工事			
③ 旭東地区 西神楽第 3 幹線用水路工事			
2. 建設コンサルタント業務におけるプロポーザル方式及び総合評価落札方式の実施結果について			
④ 富良野山部地域 地域整備方向検討調査業務			
委員からの意見・質問、それに対する回答等			
意 見・質 問		回 答	
<p>1. 総合評価落札方式の実施結果について</p> <p>抽出された工事 3 件、業務 1 件について概要説明及び審議を行った。(以下、応札者の提案又はその評価に係わる内容は機密保持の観点から記載していない。)</p> <p>① 石狩川砂防事業の内 白川第 2 号堰堤外工事 (施工計画重視型)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 応札者の半数近くが低入となっているが、要因は何か。</li> <li>・ 企業所在地について、道内本店を参加条件としているが、評価において所在地で評価差が生じている理由は。</li> <li>・ 技術提案の評価について確認したい。</li> </ul> <p>② 一般国道 2 7 5 号 幌加内町 朱鞠内改良外一連工事</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ この工事におけるテーマ設定の理由は。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基準価格ギリギリを狙って入札したものと思量。</li> <li>・ 参加資格を A、B、特例 B 等級としており、道内本店としているが、条件等により地域に精通している管内企業は、高い評価としている。</li> <li>・ テーマに沿った着眼点とその対策等について評価している。また、項目により重み付けしており、評価差が生じ易くなるようにしている。</li> <li>・ 工事の施工において、より重要な事項についてテーマとしている。</li> </ul>	

- ・同様の提案における、評価と非評価の差は。

③ 旭東地区 西神楽第3幹線水路工事  
(若手技術者育成型 同等評価)

- ・若手技術者育成型の定義は何か。  
また、若手以外も参加可能か。
- ・CPDの対象期間をコロナ対応により緩和してるとのことだが、本工事も同様か。
- ・技術提案の評価において、特記事項と評価の整合は図られているか。

2. 建設コンサルタント業務におけるプロポーザル方式及び総合評価落札方式の実施結果について

④ 富良野山部地域 地域整備方向検討調査業務

- ・技術提案を非評価した理由は。

【上記工事・業務について適切な評価と認める】

- ・評価は対策の記載が妥当と判断したもので、非評価は対策についての記載が不明確なことから非評価とした。

- ・技術者の成績や表彰等を評価せず、経験の浅い技術者も参加しやすい措置で、かつ担当技術者としての実績でも監理技術者の実績と同様の評価とするもの。  
また、若手技術者以外も参加可能。
- ・入札公告の時期により記載が若干異なるが、同様の対応となっており緩和している。
- ・特記事項では、着眼点が非評価の場合は対策についても非評価するもので、整合は図られている。

- ・評価判定の基準となる記載が無いため。

以上